

林業事業体の安全衛生対策の現状 —経営形態および経営規模別にみた特徴—

山田容三（名大院生命農）

はじめに

わが国の死傷年千人率は平成2年から20年以上も30前後に推移しており、全産業平均の13倍に相当している。また、未だに年間50人前後の尊い生命が失われており、林業は最も危険な産業であると考えられる。森林・林業再生プランを背景に利用間伐を中心とした木材生産の圧力が高まる中、労働災害の増加が危惧されている。本研究では、経営形態ならびに経営規模別に林業事業体の労働災害の発生状況と講じられている安全衛生対策の現状を明らかにし、林業事業体への安全指導の指針を得ることを目的とする。

調査方法

林業事業体の労働災害発生件数と安全衛生活動の実態を把握するために、全国森林組合連合会と林政総合調査研究所を通して、林業事業体就業環境改善対策に係わるアンケート調査を、平成20年度～平成22年度までの3年間行った。3年間の回収データから得られた有効回答794件について、死傷年千人率と安全衛生活動の各項目間について独立性の検定（ χ^2 検定）を行い、労働災害の発生を減少させるのに効果的な安全衛生活動を洗い出した。

結果と考察

死傷年千人率を経営形態別に見ると、森林組合が最も高くなった。一方、森林組合に比べると会社は、全体的に死傷年千人率が低くなった。死傷年千人率を経営規模別に見ると、あまり顕著な差は見られなかったが、造林保育事業は31～50人規模で、素材生産事業は11～30人規模が最も高くなった。

死傷年千人率と統計的に有意な関係が見られた安全衛生活動は、表に示す合計41項目となった。これらの項目間の関係をケンドール順位相関係数で検定すると、職場風土の良い事業体では作業員の安全意識も高く、安全衛生のための対策がしっかり取られ、安全衛生管理も徹底されているという構図が推察された。

評価基準	評価項目		チェック (評価点)				
	中項目	小項目		H	M	L	LL
安全衛生管理	安全衛生管理体制	問1 (01) 安全管理者、安全衛生推進者等の選任	専任している	専任していない			
		問1 (02) 作業現場の管理	事業主	班長・現場主任	管理職員		
	安全衛生教育	問2 (03) 作業内容変更時の安全衛生教育	十分実施	まあまあ実施	実施していない		
		問2 (06) 先進林業事業体や優良林業事業体の視察	十分実施	まあまあ実施	実施していない		
		問2 (08) 専門技術機械運転者の技能講習の受講	全てが受講	一部が受講	受講していない		
	安全制度・活動	問3 (01) 指差し呼称	積極的に取り組む	取り組んでいる	取り組んでいない		
		問3 (02) 危険予知活動	積極的に取り組む	取り組んでいる	取り組んでいない		
		問3 (03) TBM(ツールボックスミーティング)	積極的に取り組む	取り組んでいる	取り組んでいない		
		問3 (05) リスクアセスメント	積極的に取り組む	取り組んでいる	取り組んでいない		
		問3 (07) 危険箇所への注意標識の設置	積極的に取り組む	取り組んでいる	取り組んでいない		
安全体制	問4 (01) 作業現場ごとに安全担当者の任命	積極的に取り組む	行っている	行っていない			
	問4 (04) 安全問題を扱う担当者が活発に活動	積極的に取り組む	行っている	行っていない			
	問4 (06) 緊急連絡体制の周知	積極的に取り組む	行っている	行っていない			
安全活動	問5 (03) 安全作業のマニュアル化	はい	いいえ				
	問6 (03) 安全活動の内容の定期的見直し	積極的に取り組む	行っている	行っていない			
	問7 (03) 災害に関する調査に当事者も参加	はい	いいえ				
	問8 (03) 安全に関する問題に全員が参加	積極的に取り組む	行っている	行っていない			
安全衛生・対策	労働環境改善	問9 (03) 作業の危険について作業者同士で話し合ふ機会	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
		問9 (04) 定期的健康診断	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
	安全衛生・対策	問9 (02) 心と体の両面にわたり健康相談のできる体制	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
		問9 (04) 薬品等が現場に配備され、作業員に周知	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
		問9 (07) 保護具、手工具等は定期的に点検、不良のものは補修	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
	高齢者対策	問10 (02) 安全保護具(ヘルメット・用服等)の普及・定着	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
		問10 (03) 作業現場での休憩施設の改善(スペース、視界など)	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
		問10 (05) 対策対策による意外での労働改善	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
		問11 (05) 技術や経験を生かし、作業の遂行を円滑にしている役割	積極的に取り組む	行っている	行っていない		
	安全意識	職員の安全意識・行動	問13 (04) 作業で疑問が生じたら、仲間や上司に積極的に質問	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り
問13 (07) 各自が安全規則や作業手順を守る			その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
問13 (08) 各自が安全を確保するための工夫			その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
職場風土		問13 (09) 安全が確認できないときは、作業を中断	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
		問13 (10) 各自、仕事仲間が規則を守らないときは注意	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
		問14 (01) 仕事場はオープンで楽しい雰囲気	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
		問14 (02) 職場の一体感が強い	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
		問14 (03) 事業体の方針(社訓など)をみんなに徹底	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
		問14 (04) 仕事場での人間関係には問題はない	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
		問14 (07) 仕事の打ち合わせなどのミーティングは十分行う	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り	
問14 (08) みんなが知恵を出しあって積極的に問題解決	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り			
問14 (09) 仕事場ではみんなが仕事にやりがいを感じる	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り			
問14 (12) 事故防止のための提案や改善意見はきちんと処理	その通り	どちらかといえばその通り	どちらかといえばその通り	その通り			
労災	労災発生状況	問15 労働災害発生件数 ^{注)}	0件	1～7件	8～19件	20件以上	
		問15 死傷年千人率 ^{注)}	0	<50	<100	>100	

(連絡先：山田容三 yozo@agr.nagoya-u.ac.jp)